

明けまして
おめでとうございませす

財団法人 日本友愛青年協会

日中緑化交流基金 湖北省シキ県第5期植林 「友愛」第15次植林訪中団 9名が訪中 活動実施

三峡ダム周辺「友愛」が担当 活着率90%を超える
発電・治水・環境改善 着実に効果を上げる

題字：鳩山威一郎
機関紙「友愛」
発行所
(財)日本友愛青年協会
〒112-0002
東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文ビル2階
TEL:03-5684-3188
FAX:03-5684-3186
E-mail:yuai@qj8-so-net.ne.jp
http://www.yuaiyouth.or.jp
発行人：川手正一郎
編集人：鶴巻 克雄
隔月1回 10日発行
購読料
年額 3,000円
写真：2010年年初日の出
犬伏崎にて 撮影：太田次郎

第十五次植林訪中は、十二月二三日から四日間の予定で、クリスマスを含め、これから参加者の応募が危ぶまれたが、川手正一郎団長のもと、一般参加二名に加え、鳩山友愛塾修了生から二名、二期生から三名の参加者を得、総勢九名の訪中団となった。

植林現場である三峡ダムは、長江(揚子江)上流に造られた巨大なダムで、このダムを造るため百二十万人が移住をし、新しい街が造られた。従来よりミカン、

日本友愛青年協会の公益事業の一つである植林活動も、十年間継続され、本年度は第十五次、第十六次の植林訪中が実施される。今回十二月二十三日(水)二十六日(土)の四日間、第十五次植林活動が実施され、友愛植林訪中団が中国を訪れた。一行は川手正一郎団長以下九名、第五期となった湖北省シキ県の三峡ダム上流で植林活動を行った。今期の予定植林面積は、約一〇〇ヘクタール、苗木は約十六万五千本が用意されている。



オレンジなど柑橘類の生産が行われており、農業地域ではあるが、内陸(上海から約一千キロメートル西)にあるため、流通の手段に乏しく、経済的には豊かとはいえない地域である。加えて長江の氾濫など、自然災害も多く、護岸、治水の必要に迫られている。そのため日中緑化交流基金で行われる植林事業は、環境保全はもとより、護岸、治水による農業地確保、併せて植林事業そのものの経済効果など、多くの点で現地の期待を集めている。



今回の植林地に建立された記念碑を囲んで記念撮影



当協会は、三峡ダム周辺植林事業の第一期より参加しており、第五期にあたる今回は、最も上流の地域を担当した。訪中団一行は、植林現場そのものに行くには、一日の日程を要すること、また現地までの道路が完備されておらず交通の便も全くないことから、現場より手前にある県の人民広場で式典を行った。

式典には北京より同行した全国中華青年連合国際部の洪桂梅主任を初め、シキ県主席、宜昌市市長など関係の人達、高校生、皆が参加して式典を開催。太鼓ドラで熱烈歓迎

係各位が参列した。柑橘類が育成できる地域とはいえ、内陸部の寒さは厳しく、友愛訪中団も耐寒対策万全で臨んだが、地元の人々は寒さにもかかわらず、熱烈歓迎の式典を開催した。

広場入り口では、太鼓、ドラなどを演奏する地元の人々が列を作って賑やかに出迎える。広場には地元の小中学生が集まり、頬を赤くして待っていてくれた。式典では川手正一郎団長が、「皆さんとお会いできて本当に嬉しい。私は高齢ではありますが、体の続く限り中国を訪れ、植林を続けていきます。今日植えた木々が大きく育ち、皆さんが大人になったとき、今日の事を思い出してください。そうした縁が、世界を一つにしてくれると思います」と挨拶した。

一行に同行した井之輪豪事務局次長が、参加者全員を紹介し、参列の人々から大きな拍手で迎えられた。式典後、大きな自然石で造られた記念碑の除幕式がなで力を合わせて苗木を植える

友愛訪中団と小中学生、村人みんなが参集。植林にも参加した

友愛時評

▼新年明けましておめでとうございませす。毎年このことながら、この言葉で書き始めるのは、やはり良いものである。▼新年、新春、そして寿ぐ、どれも心地よい語感である。言葉の持つ「語感」は、漢字とひらがなを有する、日本語特有のものではないだろうか。「新しい」もそうだが、「春」という文字を見て不快に思う人はいないだろう。そうした共通の語感が、日本の文化ともいえる。▼新しい春には、芽生えの息吹を感じる。閉ざされた灰色の冬から、花開く桜色の春へと、発展、浮き立つ心地にさせてくれる。これが青い春「青春」だとうだろうと考えるが、人それぞれ青春の悩みや辛さはあっても、エネルギーを感じさせてくれる青春は、やはり語感として良いものの部類だろう。大和言葉の文化を感じる。▼大和言葉の粹として、昨今の正月ではなじみが薄くなってしまったが、百人一首歌留多に残る「短歌」が挙げられる。意味も解らず、歌留多取りに勝ちたい一心で丸暗記したが、それができたのも、音としても美しい言葉が連なっていたからであろう。▼掛詞や、枕詞などそれ自体に意味はないが、次に続く言葉を間違えなく連想させ、リズムを作っている。英語にはみられない文章構造である。▼思いつくままに、百人一首のなかから、春にかかわりのある和歌を並べてみる。意外と多いことに気がつく。やはり春は千年の昔から、何人にとっても「うれしい、華やぐ」ものだったのであろう。(えふ)



地元ホテル、レストランの入り口には電光掲示で熱烈歓迎の文字が



悠久の長江の流れ。河岸に見える高層住宅は、ダム建造のため移住した人々のために造られたもの

行われ、訪中団一行はその前で記念撮影。用意された柏樹(中国名・コノテカシワの一種)及び柑桔(中国名・柑橘系)の苗を植樹、全員が真下に長江の流れを見下ろす急な斜面で、おぼつかない手つきで植樹を行った。植樹の際は、式典に参列した小中学生の他、村人も総出で参加、急な斜面もものともせず、楽しみに話しかけてくる。言葉はいらない、「友愛」ならではの交流の時間となった。



一昨年植林した現場を視察。寒さにも負けず木々は根付いている



村人総出で植林活動に参加。長江(揚子江)の護岸保全に有効植樹。急な斜面に沢山の人が集まった

植林活動、式典を終え一行は三期、四期に植樹した現場を視察、活着率九〇%を超えるとの説明に川手団長も大きく頷いていた。翌日は、中国の誇る詩人屈源の住居(史跡)、宜昌市内を見学、全ての行程を終え全員無事に帰国した。参加者(敬称略) 川手正一郎 福田八州雄 原俊子 肥沼章彦 鷲巢真大 村上昌一 藤井治彦 猪飼浩樹 事務局/井之輪 豪



聴衆者賞の表彰にあたって挨拶 井上和子理事長代行



このコンクールの成長が楽しみですと挨拶 鶴巻克雄常務理事

また、本選会の来場者数も過去最高を記録し、本協会の行う公益事業として、このコンクールの成長が楽しみですと挨拶 鶴巻克雄常務理事



村元彩夏さん 第一位/文部科学大臣奨励賞受賞

その意義を確立している。午後四時四〇分から開演された本選会の出演者は十名、激戦の第一次、第二次予選を通過した、いずれも堂々たる経歴の出演者である。演奏は滞り無く進行し、全員の演奏終了後、来場者による「聴衆者賞」の投票が行われた。聴衆者賞の受賞者は、再度舞台上で演奏することから、あの方の歌声をもう一度と、多くの方が投票に参加した。投票終了後直ちに開票が行われ、原田勇雅さんが聴衆者賞を受賞、その歌声を披露した。井上和子副理事長が挨拶し、「毎年毎年出演の方々



宮西一弘さん 学生の部奨励賞受賞



國井陽子さん 第三位受賞



加来 徹さん 第二位/日本歌曲賞/日本R・シユトラウス協会賞受賞

結果となった。また、最優秀共演者賞を大田佳弘さんが受賞した。



岩田真奈さん 入賞



原田勇雅さん 入賞・聴衆者賞受賞

審査結果発表を前に、鶴巻克雄常務理事が挨拶に立ち、いつも本選会を楽しみにしています。これからも大いに挑戦していただきたいと述べた。審査員紹介(五十音順) 朝倉蒼生/東京芸術大学名誉教授 菅英三子/京都市立芸術大学准教授 高橋ヨズア・バルチュエ/武蔵野音楽大学講師 三ツ石潤司/武蔵野音楽大学教授 本島阿佐子/国立音楽大学選任講師 コンラート・リヒター/元シユトゥッガルト音楽大学学長 島崎照代/日本友愛青年協会評議員・コンクール実行委員長



草刈伸明さん 入賞



込山由貴子さん 入賞



小林良子さん 入賞



高山圭子さん 入賞

本選会開催

第二〇回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール

節目の大会に相応しい大勢の来場者 年々高くなる出演者の技術・芸術性

文部科学大臣奨励賞 村元彩夏さん 日本歌曲賞/日本R・シユトラウス協会賞 加来 徹さん



出演者・審査員の先生方、関係各位揃っての記念撮影。第20回の節目の年、参加者の質の高さに、審査員の先生方も手応えを掴んでいる。審査を終えた充足感で微笑みが浮かぶ。出演者も緊張が解け、表情が和やかになっていく。次年度、次年度へと継承される伝統の一步である

国際交流事業

JOYABOYSの派遣員来日

広島平和記念公園・資料館を見学

日本友愛青年協会は、公益事業の一つに国際交流を挙げている。本年度も姉妹団体であるオーストリア勤労青年連盟(OJAB)より、二名の派遣員を受け入れた。二人は十一月二十一日(土)～二十七日(金)の予定で来日、広島、京都友愛事務局にて、ゲルティさん(右)とベティナさん(左)



宮島を観光。鳩山友愛塾修了生広島市議の森本さんが案内役(左端)



広島平和記念公園で。OJABとの橋渡し役島崎評議員(左端)と

さ、原爆がいかに非人間的であるかを伝える貴重な資料が展示されている。見学を終えた派遣員二人は、衝撃を受けたと正直な感想を述べた。「知識として知っていたことと、実際に見ることは大いに違う、帰国後必ず子供達に伝えていく」と語っていた。広島では、鳩山友愛塾一期修了生の森本真治広島市議員が案内役を引き受けてくださった。地元の利から、時間を有効活用し、世界遺産「宮島」の見学も行った。また、OJABとの橋渡し役を果たしている島崎照代評議員も高知から駆けつけて、流暢なドイツ語で二人の派遣員に日本を紹介した。東京では、協会役員との懇親食事も行われた。

鳩山友愛塾多彩な講師陣、充実の講義

熱心な質問、熱い講義が続く。新発見親子夫婦のミイラを解説：吉村作治先生／最新の資料を提示：寺島実郎先生／甘い人参を持参：赤峰勝人先生

鳩山友愛塾は、正月の休みを前に三分の二の行程を終えた。毎回各界の第一人者を迎えての講義に、塾生も充実の時間を過ごしている。さらに、日本友愛青年協会が実施する植林訪中団に、三名が参加、四日間の中国訪問、植林活動と、講義以外の分野でも積極的に学んでいるようだ。また、修了の時期も間近のことから、「あなたにとって友愛とは」のテーマで、一年間の受講の集大成となる



第12回講義 寺島実郎会長



第11回講義 吉村作治学長



熱心に聞き入る塾生。講義後の的確な質問が活発に発せられる



第13回講義 赤峰勝人代表

修了論文の制作も始まった。十一月二十四日 第十三回 講師：サイバー大学吉村作治学長 一月に東京池袋で開催されるエジプト展で紹介される親子・夫婦のミイラは新発見。その工程や発掘現場での話しなど、吉村教授の講義が、新しい知識の世界へと導く。豊富な資料、そして常に研究者、学者の姿勢を貫きながら、解り易い巧みな話し振りは素晴らしい。学問と哲学に裏付けられた吉村教授の真髓が伝わってくる。十二月八日 第一四回 講師：(財)日本総合研究所寺島実郎会長 寺島会長自身が編集、分析した最新のデータが資料として配付され、具体的な数値を基に解説が行われる。テレビ、新聞などマスコミでも大活躍の寺島会長が、目の当たりで語りかけるように話をされる。塾生も待ち望んでいた講義の実現に、全員が食い入るように聞き入っていた。十二月二十二日 第十五回 講師：赤峰農場 赤峰勝人代表 前回、塾生を感動させた赤峰農場で採れた野菜(人参・ほうれん草)を、今回も提供していただいた。虫の喰っている葉は何故大切なのか。虫食いはそれだけでは安全野菜の証拠にはならない、赤峰代表の熱い解説が続く。実感のわかない者も、そのまま食べて甘く美味しい人参を口にし、納得の様子。体験することの大切さをも実感した。

時事川柳

服部迪夫 作

- 東京スカイツリー 634まで紙面にぎわずスカイツリー
- 世界各国ツアー 紙面から丸い地球の旅案内
- 魁皇闘 直方の怪童日本を明るくし
- 白鵬闘 負けて知る勝負勘とのせめぎあい
- 元巨人軍寮長武宮さん 寮長の倍率あげた鬼寮長 逝く

機関紙『友愛』原稿募集

皆様のご投稿をお待ちしております。内容は、ボランティア活動の報告、地域の名物の紹介、季節のお便り等々、何でも結構です。ご自慢の写真も大歓迎です。皆様の『友愛』に奮ってご投稿ください。締切り：特に設けません。いつでもご投稿ください。掲載ご希望の月がある場合は、2ヶ月前に原稿が届くようお願い致します。

送り先：(財)日本友愛青年協会事務局 宛

投稿欄 読者の方々から寄せられた作品を発表します

YUAI (友愛)

鳩山友愛塾事務局長 吉田 勝弘

自分を愛し人に愛され 穏やかな心で生きて行く 時には母の愛に似て命を懸けて守りきる 何かがきつとあるはず

他人の喜びや悲しみを自分のものとして 認め合い：助け合い：そして解り合う ありふれた答えなんて欲しがらないで そんな今日を生きたらいい

自分だけが寂しいとは思わない 自分だけが悲しい訳でもない 自分だけが辛い訳でもない 人はみな何かを背負いながら 生きているのだから

自分だけが苦しいとは思わない 自分だけが辛い訳でもない 人はみな何かを探しながら 生きているのだから

他人の喜びや悲しみを自分のものとして 認め合い：助け合い：そして解り合う ありふれた答えなんて欲しがらないで そんな今日を生きたらいい

編集後記

◆今年がどんな年になるのか。株価やドルについて、毎年経済人の予測がマスコミから伝えられますが、年末に検証しますと大半が外れ、予知予測の難しさを痛感します。社会が混乱し、不安が増すほど、人々は明日について知りたい。専門家の予想や占いがもて囃されるのもそんな人心からですが、万一世の中から心配や不安が無くなり、明日や将来のことが見えたら、人生はどんなになるのでしょうか。一寸先が闇というこの世だからこそ、人間が人間らしく生きていける。そして人生は面白い。そんな感じの昨今です。

◆我々が会話の中で「国際社会」という言葉を使用する場合、具体的にはどの社会を意識しているだろうか。私は当然のように欧米諸国を中心とした先進国社会を意識している。「アジア」という言葉の場合も同様である。日本周辺の限られた数国しか私の頭の中にはない。ある言葉の定義について共通認識のある者同士の間では、会話の中で使用する言葉を改めて定義する必要はないだろうが、それが無い者同士の間では、言葉の定義を慎重に確認する必要があるだろう。そのことが、余計な誤解を防ぐことに繋がるのではないだろうか。(GO)

◆本年も宜しく願い申し上げます。紙面が変化に富んでいて面白いと言葉をいたしたり、冗長だねと言われたり、一喜一憂はいたしますが、どちらにも有り難い読者の言葉です。編集者にとって読者の言葉は、何よりの励みです。ドシドシご意見ご感想をお寄せください。心よりお待ちしております。ご投稿もお待ちしております。(も)



鳩山会館
http://www.hatoyamakaikan.com
文京区音羽1-7-1

お客様へ昔からの味と新しい味と...
TASTE GRUOP **株式会社テイスト**
代表取締役 渡邊 正教

五味酉 ごみとり
名古屋の老舗居酒屋 since1956

五味とん ごみとん
ホルモン焼き

樞 くるる
純系名古屋コーチン料理

Cricca クリッカ
Marunouchiカジュアルイタリアン料理

毎夕新聞印刷株式会社

代表取締役社長 **川島 毅**

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511
FAX03-3822-0304



謹賀新年

財団法人
日本友愛青年協会

衆議院議員
財団法人日本友愛青年協会
副理事長 **鳩山 邦夫**

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川天文ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

財団法人日本友愛青年協会
理事 **中川 治男**

株式会社 **ニッセーデリカ**
会長 **川手 正一郎**

財団法人日本友愛青年協会
理事長代行・副理事長
鳩山友愛塾 塾長
井上 和子

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川天文ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186



鳩山友愛塾
http://www.hatoyama yuai jyuku.com

株式会社 群馬丸魚
伊勢崎地方卸売市場
水産部

代表取締役社長 **中里 盛人**
Morito Nakazato

本社 伊勢崎市日乃出町702番地
事業本部 群馬県伊勢崎市八丁町5361-1
TEL (0270)70-5555 FAX (0270)70-5577
伊勢崎支店 伊勢崎市羽黒町29-13
TEL (0270)32-1226 携帯 090-1461-0882
E-mail: mo-nakazato@gunmaru.jp

kondo group

代表取締役社長
近藤 純子

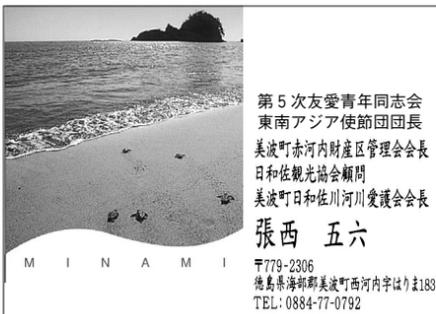
株式会社 **近藤組**
本社 〒448-8622愛知県刈谷市一里山町伏込123番地
TEL (0566)36-1811 FAX (0566)36-1817
URL http://www.kondo.co.jp/
E-mail jkondo@kondo.co.jp

機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追求する岩尾グループ

IWAO 十代 岩尾 對山 窯

代表取締役社長
岩尾 慶一

岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンヂニアリング株式会社
佐賀県唐津郡有田町外尾町1436-2 佐賀県唐津郡有田町大樽2丁目1番5号
TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661
ホームページアドレス http://www.iwao.co.jp/



MINAMI

第5次友愛青年同志会
東南アジア使節団团长
美波町赤河内財産区管理会会長
日和佐観光協会顧問
美波町日和佐川河川愛護会会長
張西 五六
〒779-2306
徳島県海部郡美波町西河内字はりま183
TEL: 0884-77-0792

KEENKO BALL Since 1934
Our Proud Product

みっちひゅつたり エンジョイケンコーライフ
ナガセケンコー株式会社
http://www.nagase-kenko.com

代表取締役社長
長瀬 二郎

〒131-8520 東京都墨田区墨田2-36-10
TEL (03) 3614-3501 FAX (03) 3614-0730

上毛資源株式会社

取締役会長 **佐伯 詔一**

〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL:http://www.j-shigen.co.jp

衆議院議員 **岩屋 毅** たけし

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館510
TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610

別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士吉ビル2階
TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799
http://www.t-iwaya.com

日本大学名誉教授
法学博士 **深津 榮一**

〒112-0001 東京都文京区白山4-26-15

株式会社 時代村

代表取締役社長 **野口 義和**

EDO WONDERLAND
日光江戸村

本社 〒321-2524 栃木県日光市柄倉470番地2
TEL: 0288-77-1780 FAX: 0288-77-1781
E-mail: y.noguchi@jidaimura.co.jp
ホームページ URL http://www.edowonderland.net
携帯サイト URL http://edomura.net

株式会社 **ゼフィルス**

代表取締役 **武田 紀念男**

〒113-0033 文京区本郷5-23-12 鳩山ビル9F
TEL03-3814-8591~2 FAX03-3814-8593

衆議院国家基本政策委員長
民主党 衆議院議員 **大畠 章宏**

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1231

財団法人日本友愛青年協会
評議員 **福田 八州雄**

〒175-0082 東京都板橋区高島平7-43-15

森林・山村の再生、振興のため
日本産原木シイタケを応援しています

財団法人 **日本きのこセンター**

理事長 **常田 享詳**

鳥取市富安1丁目84番地
TEL0857-22-6161(代) FAX0857-29-1292

社団法人 **茶道裏千家淡交会**

名誉会長 **千 玄室**
理事長 **千 宗室**

〒602-8688 京都市上京区堀川通寺之内上る
TEL 075-451-5166 FAX 075-451-3926

高知市議会議長
MEMBER OF KOCHI CITY COUNCIL



岡崎 洋一郎
Yoichiro Okazaki
高知市議会(新風クラブ)
〒780-8571 高知市本町5-1-45
事務所
〒781-5103 高知市大津2-378-7
TEL 088-866-4161 FAX 088-866-4001

衆議院議員
牧 義夫

国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館433
TEL03-3508-7133 FAX03-3508-3433

名古屋事務所 〒457-0007 名古屋市南区駈上1-11-29
新瑞南ビル2階
TEL052-829-3001 FAX052-829-3002

けん玉の響きは 平和のひびき

NPO **日本けん玉協会**
法人
〒101-0051
千代田区神田神保町一丁目29番地4号
祥栄ビル6F
TEL03-6273-7766 FAX03-6273-7760
ホームページ http://www.kendamakyokai.com
E-mail jka_misaki@navy.livedoor.com

けん玉ペインティングコンテスト委員長
奥住 壽

セントラルイースト東京
鳥山 和茂

toriyama@e-nitto.co.jp

日東リビング株式会社
〒101-0031
東京都千代田区東神田1丁目2番10号
電話(03)3862-8356番
FAX(03)3862-8359番

財団法人日本友愛青年協会
監事 **奥住 壽**

奥住会計事務所
〒191-0001 東京都日野市栄町5-14-2
TEL042-581-2585 FAX042-586-7196

社団法人日本不動産協会会員
地域に貢献する
株式会社 **穂高産業**

代表取締役 **渡邊 義隆**

本社工場 岐阜県美濃加茂市下米田町小山160-2
電話<0574>25-2789番(代)
FAX<0574>25-7014番

財団法人日本友愛青年協会
評議員 **萩原 直三**

〒154-0003 世田谷区野沢 2-33-5-1107

財団法人日本友愛青年協会
常務理事 **鶴巻 克雄**

財団法人行政管理研究センター
評議員 **奥田 吉郎**

〒113-0034 文京区湯島3-31-1 中川ビル5F